

千葉県 荒廃農地の面積 調査結果(令和6年度)

市町村名	今回新たに発生した面積		今回新たに再生利用された面積		再生利用が可能な荒廃農地(A分類)		参考値			
							再生利用が困難と見込まれる荒廃農地(B分類)		荒廃農地面積(A分類+B分類)	
	(ha)	農用地 区域内	(ha)	農用地 区域内	(ha)	農用地 区域内	(ha)	農用地 区域内	(ha)	農用地 区域内
千葉市	41	16	38	14	11	5	610	150	621	155
習志野市	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2
市原市	178	77	58	30	797	364	618	177	1,416	541
八千代市	40	35	0	0	101	87	32	22	133	110
市川市	0	0	0	0	11	3	0	0	11	3
船橋市	5	4	4	3	41	26	30	21	70	47
松戸市	1	0	0	0	3	0	0	0	3	0
野田市	1	0	1	0	70	10	0	0	70	10
柏市	12	8	7	3	68	33	15	1	83	34
流山市	0	0	1	0	3	0	9	0	13	0
我孫子市	1	1	0	0	33	20	11	3	44	23
鎌ヶ谷市	0	0	1	0	3	0	1	0	3	0
成田市	89	66	82	54	616	386	169	59	785	445
佐倉市	39	28	3	3	210	140	0	0	210	140
四街道市	0	0	1	1	47	26	0	0	47	26
八街市	38	27	43	23	132	88	0	0	132	88
印西市	0	0	0	0	120	22	130	3	249	24
白井市	14	9	1	1	207	107	0	0	207	107
富里市	2	1	0	0	33	20	0	0	33	20
酒々井町	1	1	0	0	40	12	0	0	40	12
栄町	1	1	0	0	22	15	0	0	22	15
香取市	14	10	4	3	537	288	0	0	537	288
神崎町	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2
多古町	24	21	0	0	343	263	0	0	343	263
東庄町	7	5	4	3	161	94	21	1	182	95
銚子市	43	30	28	21	437	224	0	0	437	224
旭市	5	4	3	3	72	49	164	73	236	122
匝瑳市	2	1	3	3	185	139	0	0	185	139
東金市	34	21	0	0	101	75	18	8	119	83
山武市	1	1	0	0	0	0	6	6	7	7
大網白里市	4	3	0	0	19	11	0	0	19	11
九十九里町	1	0	0	0	55	38	1	0	55	38
芝山町	202	108	2	0	271	125	0	0	271	125
横芝光町	6	6	9	7	63	52	0	0	63	52
茂原市	77	40	40	29	249	164	0	0	249	164
一宮町	8	3	1	0	82	45	4	2	86	47
睦沢町	0	0	0	0	133	0	0	0	133	0
長生村	5	5	1	1	56	49	0	0	56	49
白子町	1	1	1	1	24	16	0	0	24	16
長柄町	189	103	3	3	327	157	64	22	390	179
長南町	31	6	0	0	445	126	32	6	476	132
勝浦市	5	4	0	0	194	137	426	135	620	272
いすみ市	0	0	0	0	28	17	0	0	28	17
大多喜町	3	3	121	86	332	168	0	0	332	168
御宿町	0	0	0	0	162	17	0	0	162	17
館山市	2	2	5	4	29	22	148	51	177	73
鴨川市	0	0	0	0	266	5	0	0	266	5
南房総市	18	17	9	8	83	70	0	0	83	70
鋸南町	12	8	14	4	53	32	172	17	225	50
木更津市	38	11	22	7	119	59	183	39	302	98
君津市	364	174	0	0	353	211	649	114	1,003	325
富津市	27	16	0	0	203	99	0	0	203	99
袖ヶ浦市	3	3	2	2	178	93	265	70	443	163
合計	1,588	880	513	314	8,132	4,215	3,776	980	11,908	5,195

※ 調査期日及び調査期間

荒廃農地の各面積：令和7年3月31日現在、再生利用された面積：令和6年4月1日～令和7年3月31日

※ 四捨五入の関係で計が一致しない場合がある。

※ 「荒廃農地」とは、「現に耕作に供されておらず、耕作の放棄により荒廃し、通常の農作業では作物の栽培が客観的に不可能となっている農地」のこと。

※ 「再生利用が可能な荒廃農地(A分類)」とは、「抜根、整地、区画整理、客土等により再生することによって、通常の農作業による耕作が可能となると見込まれる荒廃農地」のこと。一号遊休農地は同じものを指す。

※ 「再生利用が困難と見込まれる荒廃農地(B分類)」とは、「森林の様相を呈しているなど農地に復元するための物理的な条件整備が著しく困難なもの、又は周囲の状況から見て、その土地を農地として復元しても継続して利用することができないと見込まれるものに相当する荒廃農地」のこと。